

バイクガレージ付き賃貸住宅に
リノベーション



バイク駐輪場機器販売とコンサル
テイング会社「パルモ」(本社・大阪市、
増木大樹社長)とリノベーション・プ
ロデュース会社のモダンアパートメント
(本社大阪市、渡邊勇三社長)が、共
同して老朽木造住宅を大型バイク用
ガレージ付き賃貸住宅へリノベシヨ
ンする事業を始めた。

大阪市内には長屋や店舗付き住
宅など二階建ての老朽木造住宅が
数多く残っているが、借り手が付

きにくい状況だ。一方、大型バイ
クの愛好者は年々増えている。1
台数百万円もするバイクが多く、
屋外駐車では盗難が心配。しかし
適当なバイクガレージ付きの住宅
がほとんどないのが現状。

両社はコラボレーションするこ
とによって、バイクガレージ付き
の賃貸住宅を供給する事業を始め
た。その第1号として手掛けたの
が大阪市旭区高殿の店舗付き住宅
(床面積積約40㎡、築年数40年以上)
のリノベーション。モダンアパー
トメント社によって改装され、1
階の店舗部分はアスファルト敷き
のガレージ、2階に寝室とキッチ
ン付きのリビングを設けている。
リビングの中央には、階下のガレ
ージが見下ろせる天板をガラスに
したテーブルを設えたのが特徴。

モダンアパートメント社の渡邊
社長は「店舗付き住宅として普通
にリノベーションしただけなら賃
料はせいぜい7万円だが、バイク
ガレージ付き住宅なら、9万9千
円でも希望が殺到するはず」と話
す。パルモ社の増木社長は「バイ

クマニアが住宅として借りるのも
いいし、ツーリングクラブの仲間
が共同でセカンドハウスとして借
り、ガレージで整備、2階でバイ
ク談議に盛り上がるのもいいので
はないか」と話している。両社で
は大阪と東京で、今年中に20件程
度のバイクガレージ付き住宅をリ
ノベーションする予定。